

2010年6月10日
 (社) 日本原子力学会
 標準委員会

対象標準：放射線遮へい計算のための線量換算係数（改訂案）

No.1				
(氏名) 延原文祥 様				
(ご意見)				
P32 解説について				
解説表 4.1 の引用文献ポインタが古いままではないでしょうか？				
2004 で差しているのは以下です。ご確認くださいませんでしょうか？				
4)→ 5)				
17)→ 9)				
21)→ 14)				
35)→ 10)				
(対応)				
参考文献の番号を並び替えた際、引用箇所の番号を変更し忘れのための誤植です。下記のように修正します。				
放射線の種類	エネルギー範囲(MeV)	データの出典	照射条件	特記事項
光子	0.01MeV 以上 5MeV 未満	ICRP Publication 74 ²⁾	AP	省略
	5MeV 以上 10GeV 以下	日本グループ 5),9),10)	AP	省略
中性子	20MeV 以下	ICRP Publication 74 ²⁾	AP	
	20MeV を越えて 5GeV	日本グループ 10),14)	AP	省略
参考文献 (新ナンバリング)				
5) 佐藤理, 岩井敏, 坂本幸夫, 田中俊一, 義澤宣明, 降旗志おり, 上原丘, “光子及び電子に対する線量評価 10MeV 以上の光子に対する線量計算,” JAERI-CONF-95-7, p.76-84 (1995).				
9) O. Sato, N. Yoshizawa, S. Takagi, S. Iwai, T. Uehara, Y. Sakamoto, Y. Yamaguchi, and S. Tanaka, “Calculations of Effective Dose and Ambient Dose Equivalent Conversion Cefficients for High Energy Photons,” J. of Nucl. Sci. Tech., 36, No.11, p.977-987 (Nov.1999) .				
10) 坂本幸夫, 佐藤理, 津田修一, 義澤宣明, 岩井敏, 田中俊一, 山口恭弘, “エネルギー光子・電子・中性子・陽子に対する線量換算係数,” JAERI-1345 (2003)				
14) N. Yoshizawa, O. Sato, S. Takagi, S. Furihata, S. Iwai, T. Uehara, S. Tanaka and Y. Sakamoto, J. Nucl. Sci. and Technol., 35, 928 (1998).				